

「市民総合相談室」から身近な情報をお届け

『子供をサポートしよう!』

近年、スマートフォンやタブレット端末の普及により子どもの遊び道具や、静かに待たせる手段としても利用している姿を見かけるようになりました。

事例

■娘を寝かしつけるためスマートフォンで動画を見せていると、目を離した際にアダルトサイトの請求画面が表示され30万円と書かれていた。あわてて電話したが、個人情報教えてしまった。(女児5歳)

■病院で待合中にぐずる子どもにスマートフォンでアニメを見せていたら、トイレから戻ると電話の発信を押さうとしていた。(男児4歳)事例のように、最近では10



歳未満の低年齢層にも利用が広がっており、目を離した際にアダルトサイトの画面が開いていたという事例が増えています。

子どもは大人が思う以上に簡単に操作してしまう場合があります。子供が利用する場合は必ず親が付き添うようにしましょう。また低年齢のお子さんがいる家庭では、子どもの手の届くところに置かないよう注意しましょう。

不安に思ったり、トラブルにあった場合は早めにご相談ください。



問 市民課市民総合相談室 ☎内線 2530

オランダからの「コーヒータイトム」 - From Holland with love - vol.01

『はじめまして
シャレーです!』

皆さんはじめまして。8月から新しく市役所文化交流課で働いている、国際交流員のシャレーと言います。平戸は初めてです。どうぞよろしくお願いします。

私は、子どものころから武道や日本の伝統的な文化に興味があり、オランダのマーストリヒト国立南大学で日本語学科を専攻しました。大学を卒業してから5年、日本語を生かし、平戸の文化を体験できることを楽しみにしています。

さて、この記事のタイトルは「コーヒータイトム」ですが、タイトルには深い意味があります。日本語の「コーヒー」は、もともとはオランダ語です。オランダ東インド会社によって日本に紹介されたという話

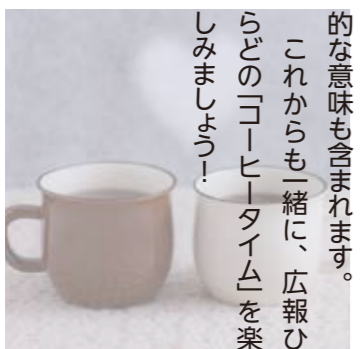


国際交流員
バツケル・シャレー
(オランダ王国出身)

があります。現在でも、イギリスのアフタヌーンティーのように、オランダ人は家族または、友達と一緒にコーヒーを飲み、おしゃべりしながらのんびりすることが大好きです。この習慣は「コーヒータイトム」と呼ばれています。

オランダでは昔から「コーヒータイトム」という有名なテレビ番組もあります。やっぱり、言語学は単語しか学ばないことではなく、言葉の中で文化的な意味も含まれます。

これからも一緒に、広報ひらどの「コーヒータイトム」を楽しみましょう!



問 文化交流課交流推進班 ☎内線 2269

《 「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です! 》

— みんないさいさ元気に! —

高齢者の通いの場訪問

VOL.19

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。

このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介します。

問 福祉課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎内線 2586



「船越なごみ会」

船越地区は、漁業や農業に従事している高齢者が多く、皆さん時間が合わないため、なかなか会を立ち上げるのが難しかったのですが「いつまでも元気で仕事を続けていくためには、運動と交流が大切」と地区の皆さんの熱い思いが実り、平成28年12月に「船越なごみ会」が立ち上がりました。

磯の口明けと同時に海藻やウニ、アワビなどの採取、じゃがいもやたまねぎの収穫があるため、作業が集中する4月後半から5月一杯まではお休みしていますが、それ以外は毎週集まり、皆さん元気に「平戸よかよか体操」を行っています。

Interview

船越なごみ会

代表
田中 由美子さん
(小田町)



船越地区は家が密集し隣り合っているため、昔から近所付き合いが行われているため、漁を終える午前中に「お茶を飲んでいかんね」と近所に声をかける風習が現在でも残っています。

また「お巡りさん(おめぐりさん)」と言われる信仰があります。毎年野子地区と平戸地区からそれぞれ各地区順次回ってくる寺の住職を迎え、先祖供養を行い漁業繁栄と海上安全を祈願しています。このような風習や伝統行事は「船越なごみ会」に参加している高齢者が守り続けています。次世代へ受け継いでいくためにも、参加者の皆さんにはますます元気で、生涯現役で頑張してほしいと思います。

活動日/毎週木曜日

午後1時~午後3時

活動場所/船越地区コミュニティセンター

対象者/船越地区住民

代表/田中 由美子

連絡先/27-1127

